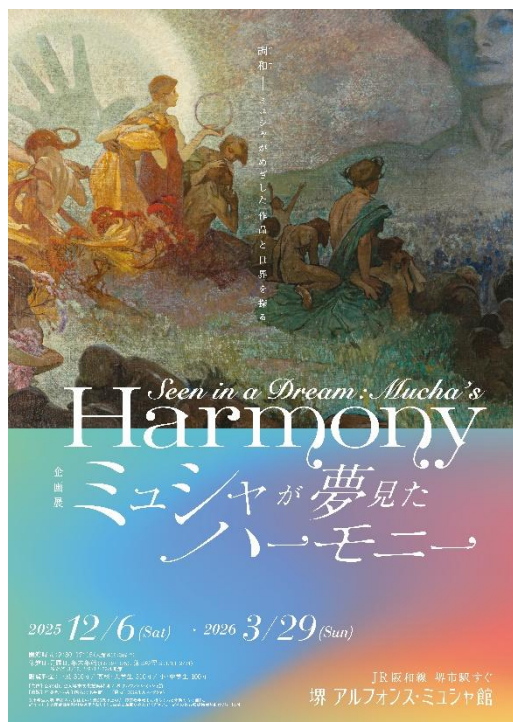




Seen in a Dream: Mucha's Harmony

企画展 ミュシャが夢見たハーモニー

2025年12月6日（土）－ 2026年3月29日（日）

ハーモニー

調和－ミュシャがめざした作品と世界を探る

概要

音、色、人と自然…世の中には様々な「調和」の要素があり、これらは人々に心地よさを与え、より良い世界を実現するための概念でもあります。華やかで優雅な女性像のポスターを描く画家として有名なミュシャですが、生涯に渡って人々の幸福を願って数多くの作品を描きました。それは祖国チェコとスラヴ民族のために描いた晩年の大作《スラヴ叙事詩》にとどまりません。経済的な成功だけに満足しなかったミュシャは、たとえ商業的な作品であっても広く民衆が楽しめる芸術をめざしました。本展は当館を代表する大型油彩画《ハーモニー》(1908年、縦横約1.5m×4.5m)を中心に、コレクションから厳選した数々の作品に共通するモチーフや構図を読み解きながら、彼が作品を通じて人々に伝えようとした想いを探ります。「調和」をテーマとしたミュシャの芸術家としての新しい一面をご紹介します。

展覧会名 企画展「ミュシャが夢見たハーモニー」

会期 2025年12月6日（土）から2026年3月29日（日）まで

会場 堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館）

開館時間 午前9時30分から午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

休館日 月曜日、年末年始（12月29日～1月5日）、休日の翌日（1月13日・2月24日）
*ただし、1月12日・2月9日・2月12日・2月23日は開館

観覧料 一般510円(410円)、高校・大学生310円(250円)、小・中学生100円(80円)
*()は20人以上100人未満の団体料金

主催 公益財団法人堺市文化振興財団/堺 アルフォンス・ミュシャ館

後援 在堺チェコ共和国名誉領事館

協力 OGATAコレクション

お問合せ 堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館） 担当：川口、藤本
〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200 ベルマージュ堺式番館
TEL) 072-222-7227 FAX) 072-222-6116
E-mail) mucha@sakai-bunshin.com <https://mucha.sakai-bunshin.com> HP▶



みどころ

- ①ミュシャの大型油彩画《ハーモニー》にスポットをあてる初めての、日本で唯一のミュシャ専門美術館である当館だけの展覧会
- ②当館でしか見られない作品を含む、ミュシャの画業初期から晩年までの多様なジャンルの作品を紹介
- ③ポスターや《スラヴ叙事詩》にとどまらない画家ミュシャの新たな一面を再発見できる

展示構成

第1章 円のモチーフ

女性を女神のように見せる円環のモチーフ。ポスターや装飾パネルで頻繁に用いられたこのモチーフは、後にスラヴ民族の連帯を象徴ようになります。画業初期のパリから後の時代へと変遷するモチーフの使い方に注目します。

第2章 めざす場所 — 巨大な人物と向かい合う人々

幼い頃から教会やその美術に親しんでいたミュシャ。彼は生涯に渡ってキリスト教に関わる作品を手がけました。その中でよく描かれた「巨大な人物と向かい合う人々」の構図を取り入れた作品や、キリスト教に関わる作品の数々をご紹介します。

第3章 色彩と構図の調和

近代化した19世紀ヨーロッパでは政治や科学、芸術など様々な分野で「調和」の概念が注目されました。それは同時代の画家たちの作品にも反映されました。ミュシャのデザイン理論を元に、彼がめざした「調和」のとれた作品の数々をご紹介します。

第4章 ハーモニー

《ハーモニー》と本作が展示される予定だったニューヨークの劇場に関連する作品をご紹介します。これまでの章で見た作品を元に本作のモチーフや構図、色彩などに注目し、ミュシャが本作に込めた想いを探ります。

第5章 みんなの、そしてスラヴのために

ミュシャはパリ時代にデザイナーとして活躍している頃から、広く民衆のために芸術で貢献することを望んでいました。後半生の祖国チェコとスラヴ民族のために制作した作品を中心に、彼が人々の幸福を願って描いた作品をふりかえります。

関連
イベント

※イベントの参加には、本展会期中の観覧券（半券可）の提示が必要です。

【1】学芸員によるスライドトーク

展覧会の見どころをスライドで解説します。

日 時：12月27日（土）、1月17日（土）、3月7日（土）各日14：00～（開場13:45）

定 員：50名（申込不要、当日先着順）

対 象：どなたでも

参加費：無料

【2】ミュシャのデザインカードをつくろう

ミュシャのモチーフシールを貼ってオリジナルポストカードを作ります。

日 時：12月13日（土）、1月11日（日）、2月23日（月・祝）

各日11：00～15：00（随時ご案内、お待ちいただく場合がございます。）

対 象：どなたでも（申込不要、小学3年生未満は保護者同伴要）

材料費：300円（現金のみ）

※イベント詳細については当館HPでご確認ください。



（ 広報用
画像 ）

以下の画像および本展ポスター・チラシ（表）画像をプレス掲載用にご用意しました。FAXまたはメールでお申込みください。

○FAXでのお申込み

次ページの＜画像利用申込書＞をご記入の上お送りください。

○メールでのお申込み（メール：muchasakai@sakai-bunshin.com）

上記アドレスにご連絡下さい。追って、申込フォームをお送りいたします。

〔使用条件〕

* 画像データの使用用途は、本展の紹介に限ります。二次使用は禁止いたします。

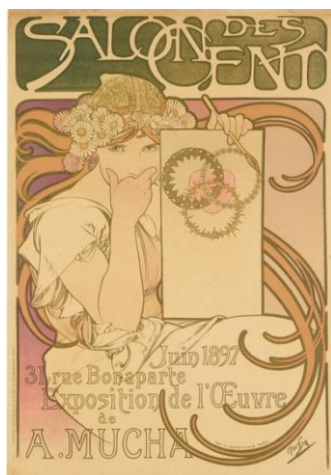
* 掲載にあたっては各作品のキャプションとクレジットを明記してください。

* トリミングや文字載せ等の加工はできません。

* 掲載誌（紙）を2部、当館へご恵贈ください。



1. ハーモニー



2. サロン・デ・サン：ミュシャ作品展



3. 『主の祈り』（仏語版）表紙



4. 『主の祈り』第2文
「御名が崇められますように」



5. モナコ・モンテ＝カルロ



6. 民衆美術協会



7. 第8回ソコル祭

お問合せ

堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館）
〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200
TEL) 072-222-7227 FAX) 072-222-6116

担当：川口、藤本
ベルマージュ堺式番館

E-mail) muchasakai@sakai-bunshin.com https://muchasakai-bunshin.com HP▶



画像利用申込書

FAX 072-222-6116

利用情報

お申込み日	年	月	日
会社名			
部署名			
お名前			
メールアドレス	@		
電話番号		FAX番号	
住所	〒		

画像利用について

画像到着希望日	年	月	日
画像の利用目的			
媒体名			
媒体種別	新聞 ・ 雑誌 ・ その他 ()		
公開予定日	年	月	日
掲載誌(紙)のご恵贈(2部)	年	月	日 頃予定

利用希望画像

○印	画像番号／作品名(ご明記いただくキャプション)
	1 アルフォンス・ミュシャ《ハーモニー》 1908年 油彩、カンヴァス 堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市)蔵
	2 アルフォンス・ミュシャ《サロン・デ・サン：ミュシャ作品展》 1897年 リトグラフ、紙 堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市)蔵
	3 アルフォンス・ミュシャ『主の祈り』(仏語版)表紙 1899年 リトグラフ、紙 堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市)蔵
	4 アルフォンス・ミュシャ『主の祈り』第2文「御名が崇められますように」 1899年 リトグラフ、紙(書籍) 堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市)蔵
	5 アルフォンス・ミュシャ《モナコ・モンテ＝カルロ》 1897年 リトグラフ、紙 堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市)蔵
	6 アルフォンス・ミュシャ《民衆美術協会》 1897年 リトグラフ、紙 堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市)蔵
	7 アルフォンス・ミュシャ《第8回ソコル祭》 1925年 リトグラフ、紙 堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市)蔵
	本展ポスター・チラシ画像(1ページ目掲載の画像)

お問合せ

堺 アルフォンス・ミュシャ館(堺市立文化館) 担当：川口、藤本
〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200 ベルマージュ堺式番館
TEL) 072-222-7227 FAX) 072-222-6116

E-mail) mucha@sakai-bunshin.com https://mucha.sakai-bunshin.com HP▶

